

復活節第4週 主日礼拝

2018年4月22日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) ※宣教会議があるため夕拝は休会

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『ルカの福音書』10章38-42節	司会者	同
※開会の賛美	新聖歌1「いざ皆きたりて」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	司会者	同
感謝の賛美	新聖歌385「主よ終りまで」	—	同
聖書朗読	『マタイの福音書』28章16-20節(新約63頁)	司会者	同
黙想	—	同
説教	「われ、 ^{ほうかんしゃ} 傍観者にあらず」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌202「一度死にしわれをも」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	山崎敬典兄	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌61「御恵みあふるる」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立お願いします)

第一礼拝	司会説教：近伸之牧師	音響：片山勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山健司兄 会：長谷川睦子姉 横堀信子姉	映像・音響：片山浩司兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：近伸之牧師 掃除：小林洋子姉

説教メモ

1. 伝道(証し)は教会の責務。人間側の一致(17)よりも大切なことは、イエスの「権威」だけに信頼を置くこと
2. 救われた者が弟子ではなく伝道の傍観者になってしまう現実。奉仕よりも大切なことは何か(ルカ10:42)
3. 「わたしはいつもあなたがたとともにいます」。いつか果たされる約束ではなく、今すでに起こっている事実。

先週の暗唱聖句

「あなたはわたしを見たから信じたのですか。見ないで信じる者たちは幸いです」
(『ヨハネの福音書』20章29節)

今週の暗唱聖句

「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます」
(『マタイの福音書』28章20節)

(牧師のサイン：)

個人、団体からの来信

2018年4月22日

PBAよりDVD/新潟聖書学園バザー奉仕スタッフ募集のお願い/
松原湖より、夏季キャンプ総合パンフレットほか/「DSボウリング大会」のご案内[5月19日(土)]/
新潟地区TCU講演会のご案内チラシ[下越地区は5月20日(日)午後2時より新津教会にて]

先週の集会出席者数

4/15(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-			
		幼児女子2 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児計3 成人女性2			
	第一礼拝	男2 女3	4/16(月)	実用書道教室	男2 女9(求2)
	第二礼拝	男11 女19	4/16(月)	月曜家庭集会	男2 女4
	(子ども)	男児2 女児5	4/18(水)	新潟山形療養会	男6 女6
夕拝	(事情により休会)	4/20(金)	しゃべり場タビタ	男- 女4	
		4/20(金)	金曜祈禱会	男1 女5	

諸集会のご案内

	※月に一回、実用書道教室を開催：次回は5/21		
4/23(月)	月曜家庭集会	(休会)	
4/25(水)午後7:30	救 禱 会	教会堂	司 会：横堀 信子姉
4/27(金)午前9:30	しゃべり場タビタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：小山 千春姉
4/27(金)午後8:00	金 曜 祈 禱 会	教会堂	
4/29(日) 復活節第5週			
第一礼拝 午前8:00	司 会：近 伸之牧師 説 教：近 伸之牧師	音 響：片山 勝三兄 献 金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担 当：佐藤 繁実兄		
歓迎礼拝 午前10:30	司 会：山崎 敬典兄 集 会：横堀 信子姉 渡邊 智子姉	賛美リード：賛美チーム 説教の録音：片山 勝三兄 説教の録画：近 伸之牧師	感謝祈禱：横堀 正美兄 掃 除：小林 洋子姉
礼拝の予定			
午後の予定	午後2:00から太夫浜霊園にて墓前記念会		
夕拝 午後7:30	司 会：近 伸之牧師 説 教：近 伸之牧師		

報 告

1. 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。礼拝後は昼食をいただき、午後2:00より礼拝堂で賛美練習をします。指導して下さる木南先生の働きに感謝しつつ、練習に励みましょう。
2. 宣教会議について
本日午後4:00より新潟福音教会において同会議が行われます。当教会より、近牧師と伊東一馬兄が出席します。議事進行と役務者選挙が守られるようにお祈りください。
3. 「憲法を生かす全国統一署名」へのご協力をお願い
「憲法を守る北区ネット」から、9条改憲への反対署名の要請が届いています。会堂出入りにチラシと請願書がありますので、趣旨に賛同いただける方はご署名をお願いします。
- 4.

さて、賛美について、終わりに細かい心がけをいくつか述べておくことにしよう。

▽より音符に忠実に歌うこと

できる限り、定められた音符に忠実に歌うことが望ましい。個人も教会も、ある歌の中の一つの音を、何年間も間違った高さのまま歌っていることがある。音の伸ばし方についても、同様のことがありうるので注意したい。

▽テンポに注意して歌うこと

ここでいうテンポとは、譜に定められたテンポというよりも、教会の賛美全体のそのことである。賛美は多人数がいっしょに歌うものだから、全体がダレないためには、やや早めに歌うのがよいと思う。もちろんあまりに性急ではないが、間延びのした冗長な歌い方は避けた方がよい。節度のある、明確な歌い方をしたい。

▽歌詞を味わいながら歌うこと

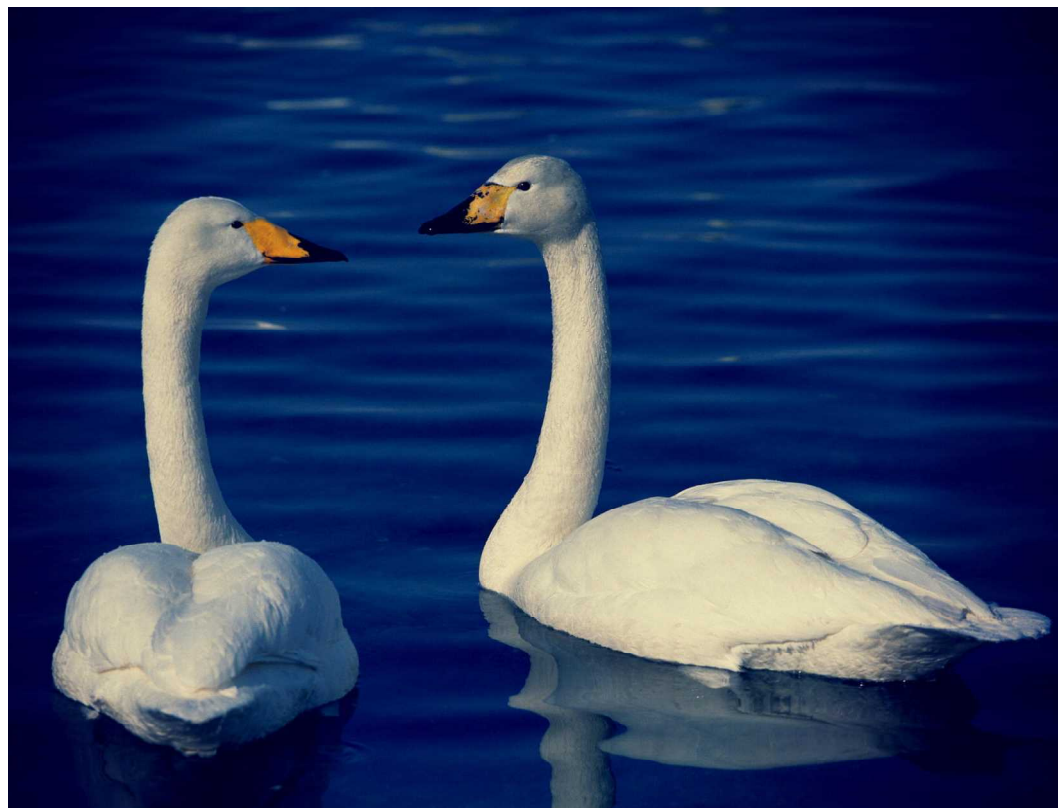
賛美歌にとって重要なのは、じつは曲よりも歌詞である。だから、ときには歌うよりも読むことが勧められるのである。好きな賛美というときにも曲を考える人が多いようだが、歌詞をこそより味わうようになりたい。歌うときにも歌唱そのもののほうに気を取られ、何を歌っているのかわからないというのであってはならず、歌詞とともに、祈り、感謝し、悔い改め、聴くのである。

▽顔を上げて歌うこと

目を本から離して歌う心がけを持っていただきたい。慣れた歌は見なくても歌えるように、少し慣れた歌は、歌詞を一行くらいずつさっと見ては歌うようにするとよい。慣れない歌はもちろんこの限りではないが、皆が下を向いて歌うよりも、上を仰いで歌う方が、神に献げる賛美のスピリットにふさわしいことは言うまでもない。

私は救われるまではほとんど歌を歌った覚えがない。第一、声が出なかった。小学校で、音楽の教師に殴られたいやな記憶だけが生々しい。しかし、私も救われて賛美をするようになってから、徐々に声が出るようになってきた。ここに書いたことは、私自身が心がけ、努力させていただいていることに他ならない。賛美、それは救われた者の特権であり、喜びなのである。

契約の箱の前で踊ったかのダビデの喜びにも似て(第二サムエル6:12~23)、礼拝者の内に与えられた神への感謝の思いが声となって溢れるのが賛美であるならば、それが大きく力に満ちたものであることは極めて自然のことではないだろうか。豊かで大きな賛美、それは人数の多少によるものではない。会堂の大小、楽器の設備の如何も問題ではない。技量も関係あるまい。それはまさに、「贖われた者たち」のものなのである。



毎年4月22日は「よい夫婦の日」。講談社が1994年に制定した。「四(よ)二(ふ)二(ふ)で「よいふうふ」の語呂合わせらしい。ちなみに他にも「夫婦の日(2月2日)」、「いい夫婦の日(11月22日)」、「いい夫婦の日(11月23日)」、「夫婦の日(毎月22日)」がある。記念日ではない日も、よい夫婦として歩みたい。



毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592

4/28(土)「いのちの輝き(2)」工藤真史さん メッセージ:原田憲夫牧師



ピアニストの工藤真史さんを2週にわたって紹介します。工藤さんは4歳でピアノを始め、神戸女学院大学音楽学部ピアノ科、同大学院音楽専攻科に進みます。卒業後ドイツに留学し、複数の大学で研鑽を積みかたわら、演奏活動を展開、高い評価を得るようになりました。そんな中、2012年に直腸癌を、翌年には追い打ちをかけるように乳癌を患い、現在も治療を続けています。番組では、この1月に東京で行われたコンサートから演奏をお届けするとともに、工藤さんの演奏者としてのキャリア、また、「与えられた試練から、命の尊さ、生きる喜びをピアノの演奏を通して伝えたい」と語る工藤さんの思いについて紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGin。ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、ライフライン
の協力教会です。

2018年度教会目標 「弟子の覚悟をもって」

「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」

(『ルカの福音書』14章27節)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15
TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155
ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>
電子メール: info@toyosakakyokai.net
ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

